

令和7年度 取組内容一覧

I 観点

北海道自動車産業集積促進協議会の目的である、自動車産業の集積促進、及び2050年カーボンニュートラルの実現に資する、次世代自動車の研究開発拠点の形成を促進するため、次の3つの柱に関する取組内容を関係者連携の下、展開する。

- 1 基幹部品生産拠点形成を目指した取組
- 2 研究開発拠点形成を目指した取組
- 3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

II 取組内容

1 基幹部品の生産拠点形成を目指した取組

<<企業誘致の推進>>

(1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

支援名等	支援概要	実施機関【窓口】
メッセナゴヤ2025出展	【内 容】 道内企業PRのため、メッセナゴヤへの出展 リ ア ル： 11月5日～11月7日 オンライン： 10月27日～11月28日 【対 象】 道内企業 【H P】 5～6月募集開始	北海道経済部産業振興課 立地推進係 011-204-5324
企業立地助成制度	【内 容】 北海道産業振興条例に基づき、新規立地・増設に対する助成を行う 【対 象】 道内・道外企業 【期 間】 随時 【補助額】 投資額の4～10%（詳細はHP等参照） 【H P】 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/sgr/yugu/sinhojoseido.htm	北海道経済部産業振興課 立地推進係 011-204-5324

<<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>

(1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
北海道自動車産業集積促進協議会 講演会	【内 容】 道内企業に対する、次世代自動車をはじめとしたものづくりに係るテーマでの講演会の開催 【対 象】 道内企業・支援機関等 【費 用】 無料 【時 期】 令和7年10月頃	北海道自動車産業集積促進協議会 【事務局】北海道経済部産業振興課 011-204-5323
現場課題解決のための専門家派遣	【内 容】 ものづくり企業等の課題を解決するため、課題にあった専門家を派遣 【対 象】 道内企業 【費 用】 無料	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
専門家派遣による課題解決事例等の成果報告会	【内 容】 上記専門家の派遣による成功事例を広く普及する成果報告会の開催 【場 所】 札幌市内 【時 期】 令和8年2月頃	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
高度技術研修「ものづくりセミナー」	【内 容】 室蘭工業大学と共同で道内ものづくり企業の技術力向上を図るセミナーを開催 【時 期】 令和7年12月頃 【場 所】 札幌市内	(一社)北海道機械工業会 室蘭工業大学 【窓口】 北海道機械工業会 011-222-9591
共同研究・技術指導等	【内 容】 自動車関連の共同研究や技術指導等を実施 【対 象】 中小企業等 【時 期】 随時 【詳 細】 工業試験場HPに掲載 【H P】 https://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/riyou.html	(地独)北海道立総合研究機構工業試験場 011-747-2339 (共同研究) 011-747-2346 (技術指導等)
生産管理自己診断システムの普及促進	【内 容】 自社の強み・弱みを総合的に把握・判断することができ る中核人材（評価担当者）を育成するための研修を開催 【対 象】 中小企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場HP等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/yousei/index.html	(地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2324
ものづくり産業分野人材確保支援事業（DX促進活動支援事業）	【内 容】 AI・IoT技術を活用し、DX化を推進することで、業務の省力化及び生産性の向上を図るため、「IoT」・「AI」・「ロボット」・「3Dデジタルものづくり」に係るセミナー等を開催 【対 象】 道内企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場HP等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/yousei/index.html	北海道、(地独)北海道立総合研究機構 【窓口】 (地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2324
ものづくり産業発展力強化事業	【内 容】 生産管理、品質管理に習熟した人材を育成し、自動車関連分野等への参入に必要な基盤技術の高度化に向けた企業の取り組みを支援するため、「デザイン開発力」・「原価計算」・「生産管理（初級編）」「生産性向上」に係るセミナー等を開催 【対 象】 道内企業等 【費 用】 無料 【時 期】 開催時、工業試験場HP等にて告知 【H P】 http://www.hro.or.jp/industrial/research/iri/yousei/index.html	北海道、(地独)北海道立総合研究機構 【窓口】 (地独)北海道立総合研究機構ものづくり支援センター 011-747-2324

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
地域未来投資促進法による支援	【内 容】 地域の特性を生かして、高い付加価値を創出し、地域の事業者に対する相当の経済的効果を及ぼす「地域経済牽引事業」を促進することを目的とし、「地域経済牽引事業計画」を作成した事業者を支援。 【支援措置（一部）】 ① 税制支援～先進的な事業に必要な設備投資に対する減税措置 ② 金融による支援措置 ③ 規制の特例措置（工場立地法の緑地面積等の緩和 等） ④ 予算による支援措置（各種予算事業等の加算措置 等） 【HP】 https://www.meti.go.jp/policy/sme_chiiki/chiikimiraitoushi.html	北海道経済産業局 地域経済部 地域未来投資促進室 011-709-1750
製品開発、販路拡大等の支援	【内 容】 道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援 【H P】 https://www.hsc.or.jp/ 【募 集】 令和7年4月22日～6月6日 【事業①】「市場対応型製品開発支援事業」 製品開発と、これに伴う市場調査等の経費を助成 上限300万円～500万円（補助率1/2） 【事業②】「マーケティング支援事業」 道外展示会出展や、市場調査等の経費を助成 上限100万円～200万円（補助率1/2）	北海道、（公財）北海道中小企業総合支援センター 【窓口】 北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
北海道中小企業新応援ファンド	支援メニュー ・「創業促進支援事業」 【内 容】 新規に事業を開始する個人または中小企業者の事業展開に要する経費の一部を助成 【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者 ・「地域資源活用型事業化実現事業」 【内 容】 地域資源を活用または農商工連携による新商品・新サービスの開発から販路開拓までの事業化実現に向けた一連の取組に要する経費の一部を助成 【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者 ※農商工連携分野については、「農商工等連携事業計画認定事業者」が対象。 ・「製品開発チャレンジ支援事業」 【内 容】 本格開発着手前の事業構想の実現に向けた事前検証・検査・分析に要する経費の一部を助成します。 【対 象】 道内に主たる事業所を設ける個人または中小企業者 【募 集】 令和7年4月14日～5月23日 （詳細については、下記HPにて告知） 【H P】 https://www.hsc.or.jp	北海道、（公財）北海道中小企業総合支援センター 【窓口】 （公財）北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
北海道次世代自動車相談センター	【内 容】次世代自動車 関連分野への参入や業態転換を支援する相談窓口であり、「電動車部品製造への挑戦したい」「車両の変化に伴う技術適応を進める上での課題がある」「業態転換を検討している」など、北海道内ものづくり企業からの相談を受け付ける。 相談内容に応じて、経験豊富な相談員が課題を分析し専門人材を派遣、及びセミナーや実地研修による電動化対応の情報提供・人材育成を行う。 【対 象】北海道内に立地する中小自動車部品サプライヤー等 【H P】http://h-kogyokai.or.jp/jidousya/home.html	(一社)北海道機械工業会 011-222-9591

(2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
「第39回北海道 技術・ビジネス交流会」の開催	【内 容】企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催 【日 時】令和7年11月6日～7日 【出展企業】約350社・団体	北海道技術・ビジネス交流会実行委員会事務局 011-716-9150
受発注拡大商談会の開催	【内 容】発注企業と受注企業との、個別面談方式による商談会を道内で年1回、道外（首都圏）で年1回開催 ○道 外：令和7年7月17日(青森・秋田・岩手・北海道合同) ○道 内：令和7年10月28日（札幌）	(公財)北海道中小企業総合支援センター (一社)北海道機械工業会 【窓口】北海道中小企業総合支援センター 011-232-2406
「とうほく・北海道 新パートナー／新事業創生展示商談会」の開催	【内 容】北海道・東北6県・新潟県が合同で、各道県企業の持つ技術を自動車関連企業に対して提案・アピールする展示会を実施 【日 時】令和8年1月29日、30日 【場 所】トヨタ自動車(株)本館大ホール（愛知県豊田市）	北海道 【窓口】北海道経済部産業振興課 011-204-5323
J-GoodTech（ジェグテック）	【内 容】日本の中小企業と国内外の企業をつなぐビジネスマッチングサイト。自社の製品・技術・サービスなどを、道内外の企業に向けて発信し、販路拡大のみならず、技術連携、生産連携、販売連携など、ニーズに合わせた新規取引先を探すことが可能 【対 象】事業拡大に意欲がある中小企業、ジェグテック会員の中小企業との連携を目指す大手等企業、支援機関 【費 用】無料 【H P】https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/	中小企業基盤整備機構 北海道本部支援推進課 011-210-7472

2 研究開発拠点形成を目指した取組

<<自動運転の実証試験誘致>>

(1) 自動運転の実証試験の誘致の推進

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
自動運転車開発拠点化 促進事業	【内 容】自動運転の通年実用化や社会実装実現のため、積雪寒冷期を含む実証試験や国の社会実証事業の誘致を推進。自動運転サービスモデルの創出に向けた実証試験適地情報や公道・公道外データベースの提供、関心のある自治体と企業とのマッチング、道内自治体や企業を対象とした現地視察会及び機運醸成を図るセミナーなどを実施。	北海道経済部DX推進課 デジタル産業係 011-204-5336
共同研究・技術指導等 【再掲】	P 2 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

<<カーボンニュートラルの実現に資する、次世代自動車を見据えたチャレンジ>>

(1) 次世代自動車の普及や高度化を見据えた取組の展開

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
クリーンエネルギー自動 車導入事業費補助金	【内 容】 ① クリーンエネルギー自動車の購入費用の一部を補助 ② 充電設備、V2H充放電設備、外部給電器の購入・工事費の一部を補助 【対 象】 ① 対象車を購入する個人、法人、地方公共団体等 ② 対象設備を設置する個人、法人、地方公共団体等 【補助額、補助率】 ① 車両区分毎に設定 ② 対象設備・工事毎に設定 【申請期限】初度登録（届出）日毎に設定 【H P】 http://www.cev-pc.or.jp/	北海道経済産業局地域経 済部製造・情報産業課 【窓口】 （一社）次世代自動車振興セ ンター 次世代自動車部 0570-022-363
環境・エネルギー産業総 合支援事業（開発支援事 業）	【内 容】環境・エネルギー産業関連の技術開発や実証など、製品・サービスの開発や事業化を行う事業に対して支援 【補 助】○技術開発や実証など：限度額10,000千円 ○製品、サービスの開発や事業化：限度額 3,000千円 → 補助対象経費の2/3以内 【R3補助例】積雪寒冷地に適応する超小型EVの開発・改良実証試験	北海道経済部GX推進課 新産業係 011-204-5668
「とうほく・北海道 新 パートナー／新事業創 生展示商談会」の開催 【再掲】	P 4 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

3 部品生産・研究開発拠点形成を支える取組

<<人材の育成・確保>>

(1) ものづくりを支える人材の確保や育成等

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
産業人材育成・確保支援	【内 容】道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援 【H P】https://www.hsc.or.jp/ 【募 集】令和7年4月22日～6月6日 【事業①】「産業人材育成事業（派遣）」 先進企業、研究機関等への従業員等の派遣経費の助成 上限50万円（補助率1/2） 【事業②】「産業人材育成事業（招へい）」 講師を招いて行う研修会等の開催経費の助成 上限50万円（補助率1/2）	北海道、(公財)北海道中小企業総合支援センター 【窓口】北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
多様な人材の安定就業促進事業（専門カウンセリング・合同企業説明会）	【内 容】専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングを行う 【対 象】若年求職者や女性等 【日 時】合同企業説明会：6月～11月 【場 所】札幌市、旭川市、函館市、釧路市、帯広市、北見市	北海道経済部雇用労政課 就業推進係 011-204-5099
道外大学生U・Iターン促進事業	【内 容】道外学生の道内就職を促進するため、道外大学就職担当者と道内企業の交流会を開催。	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
U・Iターン新規就業支援事業	【内 容】東京圏からのU・Iターンによる新規就業を促進するため、移住支援金及び地方就職支援金を交付する市町村に対して補助するとともに、移住支援金対象法人を掲載するマッチングサイトを運営	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
戦略産業人材確保支援事業	【内 容】道が設定する戦略産業分野の人材を確保するため、道内企業の多様な人材の受入に向けた職場環境整備や採用力の向上に向けて、セミナーの開催や専門家の派遣による支援を実施 【対 象】サービス業、建設業、医療・福祉、運輸業等	北海道経済部産業人材課 人材確保支援係 011-251-3896
外国人材活躍促進事業	【内 容】道内企業へ外国人材の就職を促進するため、外国人材の採用セミナーや企業担当者との交流座談会、合同企業面談会を開催 【対 象】外国人材の採用に関心のある事業者 【日 時】セミナー：8～10月、交流座談会：8～9月、 合同企業面談会：7月・10月 【場 所】未定	北海道総合政策部国際課 未来人材担当 011-206-7380

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
QCサークル活動導入研修の開催	【内 容】 QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 【対 象】 道内企業 【日 時】 未定 【場 所】 未定	北海道経済部産業人材課 産業訓練係 011-204-5098
企業見学バスツアー （一般求職者向け）	【内 容】 離職者や学卒未就職者などの一般求職者を対象に、ものづくり企業の現場を見学 【日 時】 令和7年秋頃1回 【場 所】 道央圏 ものづくり企業	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
企業見学バスツアー （新規学卒予定者等向け）	【内 容】 新規学卒予定者等を対象に、ものづくり企業の現場を見学 【日 時】 令和7年秋頃 【場 所】 道央圏・道央圏外 各1回 ものづくり企業	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
出前授業の実施	【内 容】 ものづくり企業の社員等が講師となり、高校生・高専生・大学生にものづくりの魅力ややりがい伝える出前授業を実施 【日 時】 令和7年秋頃 【参加校】 道央圏外の2校 【講 師】 参加校と同一管内又は近隣管内に勤務するものづくり企業の社員又は役員	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323
ものづくり現場見学の 実施	【内 容】 高校生・高専生・大学生がものづくり現場の魅力を体験できる工場見学バスツアーを実施 【日 時】 令和7年秋頃 【場 所】 道央圏外の3校	北海道経済部産業振興課 ものづくり産業係 011-204-5323

（2）就労環境の整備等

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
就業環境改善等の相談支援	【内 容】 働き方改革等に関する地域の中小企業等の相談対応を図るため、本庁及び（総合）振興局に相談窓口を設置し、国と連携した専門家による相談・助言等を行う。	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
働き方改革推進企業の認定	【内 容】 働き方改革を積極的に取り組む企業を「北海道働き方改革推進企業」として認定し、その取り組みを広く紹介。	北海道経済部雇用労政課 就業環境係 011-204-5354
テレワーク導入支援	【内 容】 道内中小企業の競争力強化に向けた取組を支援 【事 業】 「テレワーク導入支援事業」 機器購入費、システム構築費、コンサルタント料の助成 上限60万円（補助率1/2） 【H P】 https://www.hsc.or.jp/ 【募 集】 令和7年4月22日～6月6日	北海道、（公財）北海道中小企業総合支援センター 【窓口】 北海道中小企業総合支援センター 011-232-2403
合同企業説明会（若年求職者・女性等向け） 【再掲】	P 6 <<人材の育成・確保>>	

戦略産業人材確保・定着 支援事業【再掲】	P 6 <<人材の育成・確保>>	
QCサークル活動導入 研修の開催【再掲】	P 6 <<人材の育成・確保>>	

<<各取組を支える環境づくり>>

(1) 東北7県との連携関係の展開

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
「とうほく・北海道 新 パートナー／新事業創 生展示商談会」の開催 【再掲】	P 4 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	

(2) 物流の効率化に向けた取組の推進

支援名等	支援内容	実施機関（連絡先）
現場課題解決のための 専門家派遣【再掲】	P 1 <<地場企業の参入促進、域内取引の拡大>>	